

平成31年度

予算の中身を見よう！

～須賀川市の予算を解説～

一緒に予算を
見ていくボー！



須賀川市のマスコットキャラクター
ボータン

予算のしくみ

そもそも予算って何？

予算とは須賀川市の1年間の収入(歳入)と支出(歳出)の計画のことです。予算を見れば、この1年間、どれくらいの収入が見込めて、何にいくら使うかがわかります。

歳入

- ・市税
- ・国からの交付金
(地方交付税など)
- ・国庫、県支出金
- ・市債(借金)
- ・使用料、手数料 など

活用

歳出

- ・教育や子育て支援
- ・高齢者や障がいのある方のための経費
- ・産業振興
- ・道路や公園の整備
- ・借金の返済
- ・ごみ処理 など

平成31年度 各会計予算の内訳

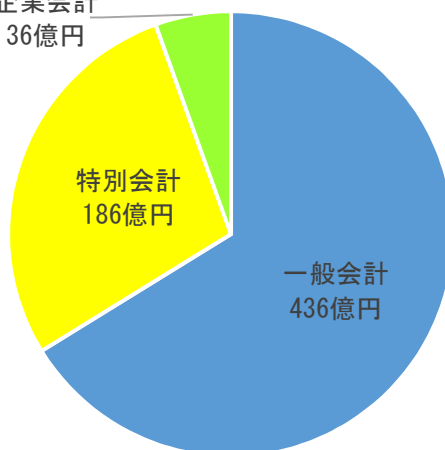
須賀川市には一般会計、特別会計、企業会計の3種類の会計があります。

企業会計

会計自体が民間の会社のように活動していて、基本的に自らの収益で運営されています。

須賀川市では水道事業が該当します。

企業会計
36億円



一般会計

市の基本的な仕事(保健、福祉、教育、消防、都市基盤整備、ごみ処理など)を行う予算です。

特別会計

国民健康保険や下水道関連事業は特定の収入があるため、独立した会計で収支を明確にしています。須賀川市には現在12の特別会計があります。

平成31年度 一般会計予算について

予算の中で最も金額が大きい一般会計の中身を見ていきましょう。

歳入

みんなのお金が社会のために活かされているんだポー！

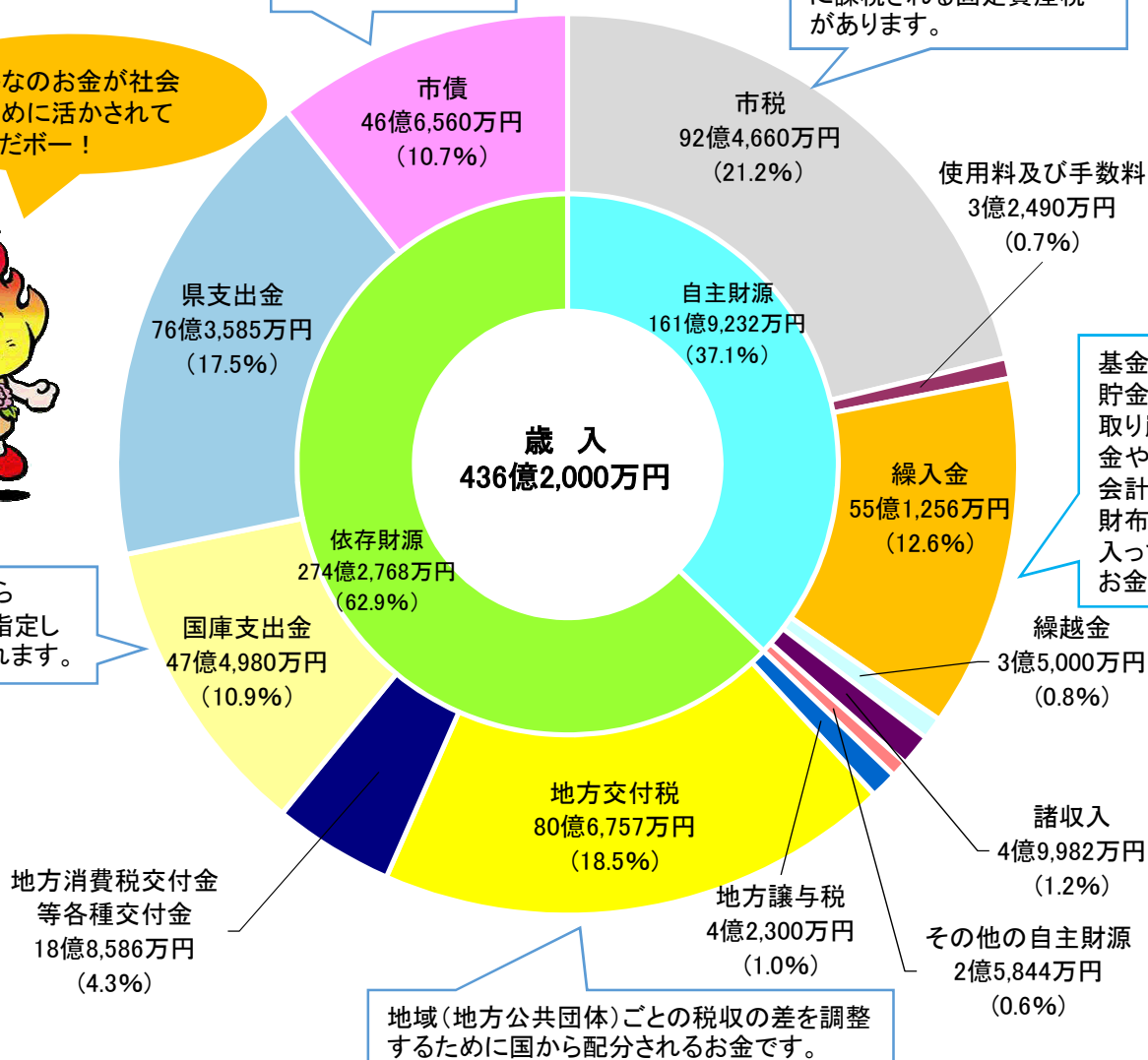


国や県から
使い道を指定して
交付されます。

市の施設の建設
などを目的とした
「市の借金」です。

主に個人や法人が納める
市民税、土地や家屋など
に課税される固定資産税
があります。

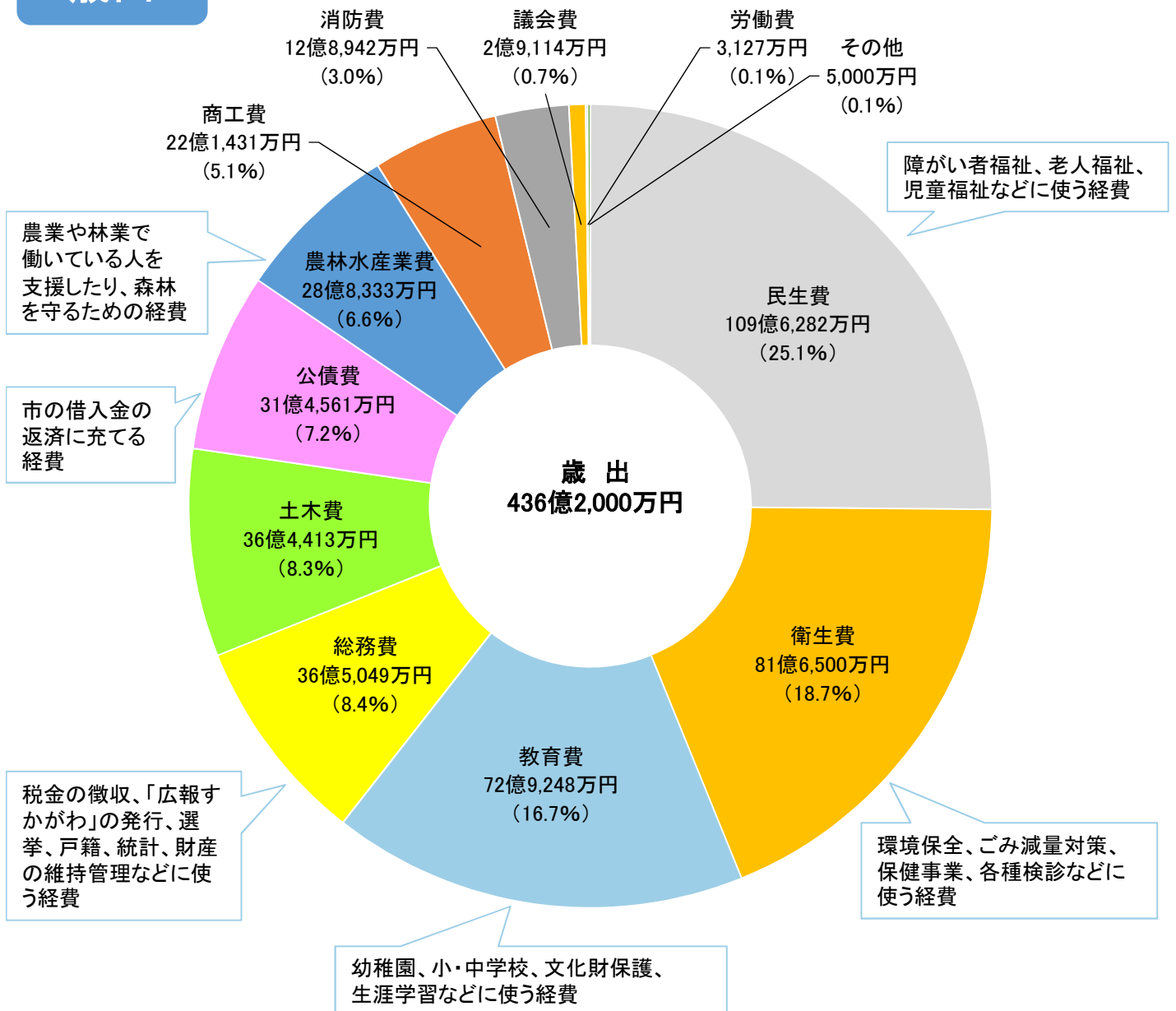
基金(市の
貯金)から
取り崩すお
金や、特別
会計のお
財布から
入ってくる
お金です。



自主財源と 依存財源

「自主財源」は市が自主的に集めることのできるお金です。この割合が高いほど自主的な運営がしやすくなります。一方、「依存財源」は国や県の考え方に基づき、決まった額を受け取るお金のことです。

歳出



平成31年度当初予算のポイント

予算総額は昨年度よりも29億1,000万円(7.1%)の増

歳入

市民税、固定資産税の減、国からの交付税の増、繰入金(市の貯金の取り崩し)の増 など

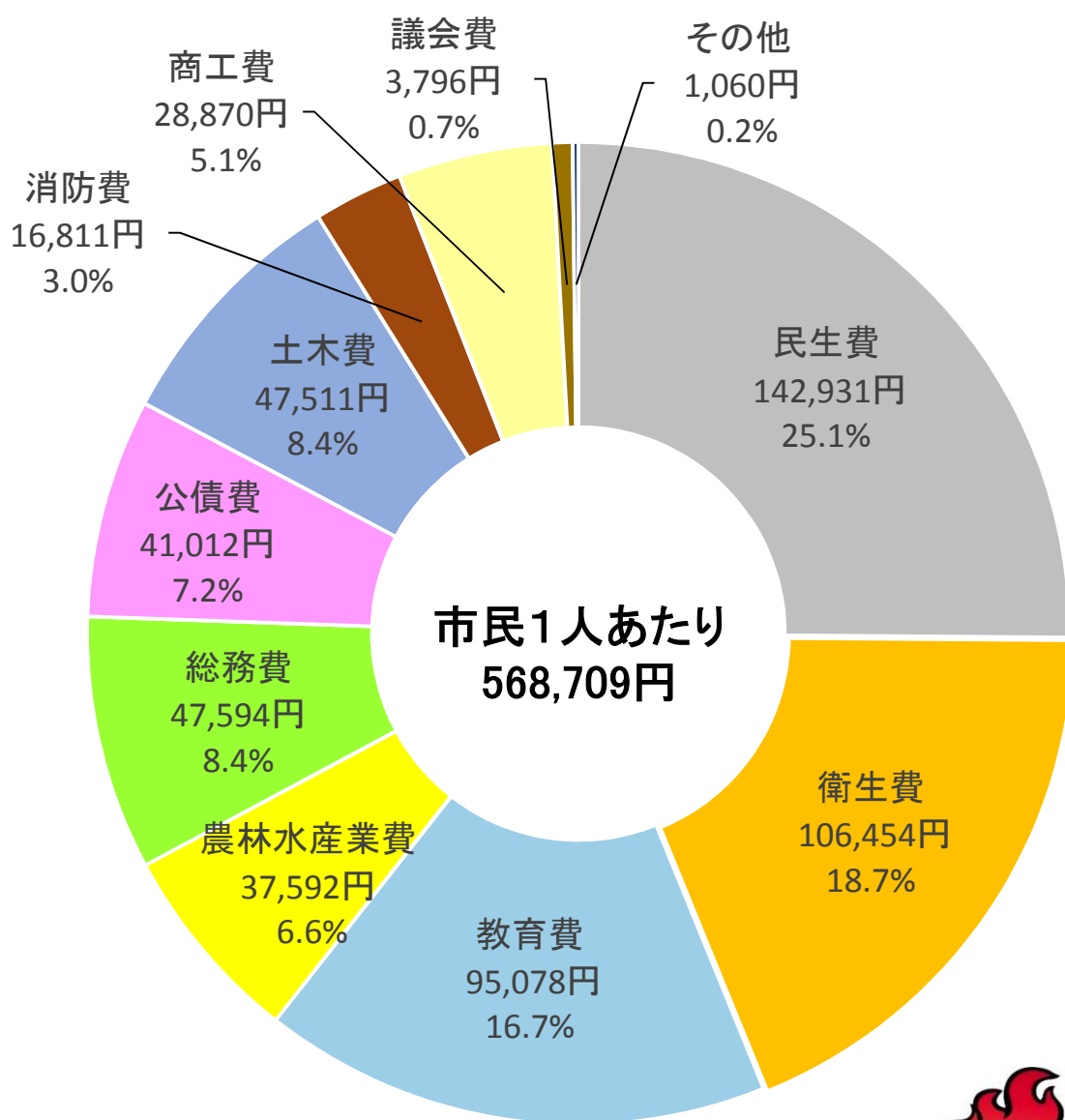
歳出

除去土壌の搬出経費の増、幼児教育・保育の無償化に要する経費の増、文化センター耐震補強に要する経費の増、(仮称)文化創造伝承館整備に要する経費の増、駅西地区整備に要する経費の増 など

市民1人あたりの 予算の使いみちは？

一般会計予算(436億2,000万円)を人口割で
一人あたりにしてみました。

※平成31年3月1日現在の推計人口
:76,700人として計算



予算を「1人あたり」に
置き換えてみると
イメージしやすいボー！



須賀川市の予算を家計に例えると？

限られた収入を活かし、バランスのとれた使い道を考えるため、市の予算のスケールを身近なサイズに変えて「須賀川市の財政」を見てみましょう

例えば 月収416,700円（年収500万円）とすると

収入月額		支出月額	
市税等の自主財源	88,300円	義務的経費	人件費 43,300円
国庫・県支出金など	217,500円	扶助費	公債費 30,000円
市債発行	44,600円	投資的経費	79,600円
繰入金	52,500円	補助費等・貸付金・繰出金など	93,600円
諸収入など	13,800円	物件費	106,700円
収入計	416,700円	支出計	415,700円

残額の1,000円は翌月に繰越します。

※公債費（市債の返済のための費用）のうち、一部は国から地方交付税の交付を受けることができます。

「選ばれるまちへ ともに歩む自治都市 すかがわ」 ～平成31年度予算で行う主な事業～

「第8次総合計画」と「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、平成31年度に取り組む主な事業について紹介します。

【政策1】 いきいきと人が輝くまちづくり

子育て環境の充実、学校教育の推進、生涯学習の推進 など

- 幼児教育・保育の無償化に要する経費
(保育所・こども園・幼稚園、国制度対応分) 1億4,331万円
- うつみね児童クラブ館移転整備事業 3,629万円
- 稲田公民館改築事業 3億3,181万円
- マレットゴルフ場整備事業 9,900万円
- 文化センター耐震補強事業 9億3,980万円
- (仮称)文化創造伝承館整備事業 6億1,773万円

【政策2】 笑顔で健やかに暮らせるまちづくり

地域医療体制・制度の充実、高齢者・障がい者福祉の推進 など

- 寄附講座設置事業 3,200万円
- 特定健康診査事業 7,381万円
- 運動器具設置推進事業 1,231万円
- 包括的相談支援体制整備事業 1,500万円



【政策3】 安全に安心して暮らせるまちづくり

地域コミュニティ活動の推進、防災・減災対策の推進 など

- 地域コミュニティ活性化推進事業 1,507万円
- 準用河川笹平川河川改良事業 1億5,000万円
- 消防施設整備事業 7,463万円
- 乗合タクシー運行事業 1,916万円

須賀川市の安全を守っているんだボー！



【政策4】 環境にやさしく快適に暮らせるまちづくり

道路環境の整備、住環境整備の推進、水道水の安定供給 など

- 道路整備事業 3億1,672万円
- 駅西地区整備に要する経費 3億8,401万円
- 公園施設長寿命化に要する経費 4,240万円
- 住宅等除染対策事業 48億4014万円



【政策5】 活力とにぎわいあふれるまちづくり 農林業の振興、商工業の振興、観光振興と交流促進 など



地域を支え
たり盛り上げ
たりしている
んだポー！

- 産地パワーアップ補助事業 1億1,768万円
- まちなか活性化推進事業 3,629万円
- インバウンド対策事業 1,394万円
- 国際チャーター便助成事業 1,010万円

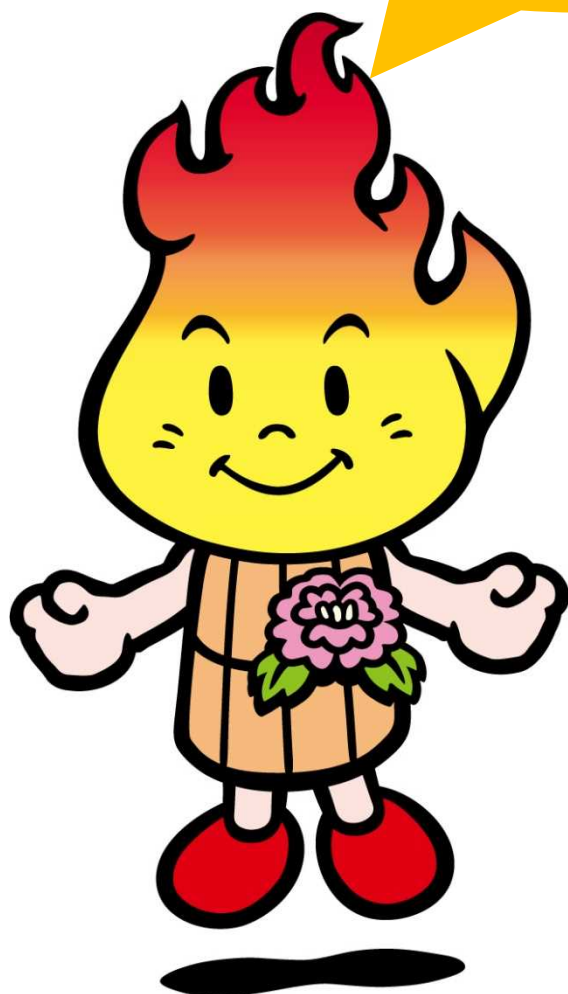
計画実現のための行政経営の更なる推進 持続可能な行政経営の推進、開かれた行政の推進 など

- 納税コールセンター運営事業 1,190万円
- 市民交流センター維持管理事業 2億5,113万円
- 市政情報発信事業 2,331万円



市民交流センター(tette)

限られたお金を大切に
使っていくボー！



須賀川市のホームページでは、財政状況に関する資料などを公表しています。

須賀川市 統計・財政

検索